

(別紙4)

事業所名 認知症高齢者グループホーム 四季の空

目標達成計画

作成日: 平成 22年 5月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	54	おむつが丸見えになってしまっている。(居心地の良い居室空間の設定)	利用者ご本人が、気にならないようにする。	・ご家族に現状をお話しし、衣装ケース等を用意していただく。(出来るだけ、利用者ご本人が馴染める様なもので)	2ヶ月
2	10	当ホームの役割や運営状況等を地域住人や利用者のご家族に周知していただく。	広報誌の作成。	・広報誌作成担当職員を設ける。 ・活動予定や実施状況等を画像も取り入れながら行っていく。(ご家族には、近況報告を等のコメントを付け加え)	4ヶ月
3	35	非常災害時への対応の限界性。(特に夜間の時間帯)	近隣住人や消防団等との協力関係のもと、避難訓練の実施。	・近隣住人へ当ホームの状況を説明し協力を仰ぐ。 ・近隣住人や消防団の方に運営推進会議への参加を促していく。	12ヶ月
4	49	意思疎通の困難な利用者や高齢・身体的な重度化に伴う外出の困難性。	利用者ご本人、ご家族の希望・ご家族が知る利用者本人の好きな外出先等に沿った外出。	・ご家族の意向等を聞き、ご家族を交えた(付き添い等の協力を得た)外出。	12ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。